

第32回 法人会全国大会「徳島大会」が開催されました。

第32回法人会全国大会「徳島大会」が10月8日（木）中原国税庁長官、飯泉徳島県知事、原徳島市長をはじめ多数のご来賓を迎えアスティとくしまにて開催されました。◆
全国から約1,800名が参加。今回は、次年度開催が長崎市ということで県内単位から多く役員が出席し、当会からも6名が参加しました。

第1部 パネルディスカッション(14:00～15:15)◆

【テーマ】 「日本の山里に、こんな仕事・移住企業もありますよ」
～地方創生の独創的ビジネスモデル～◆

【パネリスト】 (株)いろいろ 代表取締役社長 横石知二氏◆
特定非営利活動法人 グリーンバレー 理事長 大南信也氏◆

【コーディネーター】 〈公財〉徳島経済研究所 専務理事 田村耕一氏◆

第2部 式典 (15:30～16:40) ◆

第3部 懇親会 (17:00～18:00) ◆

税制改正スローガン

- 厳しい財政状況を踏まえ、国・地方とも行政改革の徹底を！
- 中小企業の力強い成長なくして、真の経済再生なし！
- 法人の実効税率を早期に20%台に引き下げ、軽減税率15%本則化の実現を
- 中小企業の円滑な事業継承にために、欧州並みの本格的な税制の創設を！

平成28年度 税制改正に関する提言（要約）は[こちら](#)



徳島大会は例年の記念講演会から趣を替えてパネルトークでした。上勝町の第三セクター「いろいろ」の社長と神山町のNPO法人「グリーンバレー」の理事長が地方創生に結びついた「葉っぱビジネス」や「情報通信技術（サテライトオフィス）」の談話など独創的なビジネスモデルについて熱く語ってくれました。◆

テーマは、「日本の山里に、こんな仕事・移住企業もありますよ」として地方創生の独創的ビジネスモデルから地域の活性化について「地方が元気にならないのは受け身になっているからではないか」「新しい試みができる場所が必要。やろうとしている人々への寛容さが地域には欠かせない」など経営とリーダーシップ。どうすればやる気を出させるか、どうして自身を持たせるか。皆さん真剣に聞いていました。◆

会場はこのパネルトークを聞こうとたくさんの地元大学生が熱心にメモを取る姿も印象的でした。◆
来年の長崎大会の成功を祈念いたします。

